

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはありません。

研究課題名	気道病変に対するBronchoscopic interventionの後方視的研究
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 呼吸器外科学 薄田 勝男
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2021年12月
対象者	2001年1月~2019年12月までの間に、当院呼吸器外科・呼吸器内科等で気管支鏡を用いた内視鏡的治療を受けられた方
当該研究の意義・目的	気管支鏡インターベンション（Bronchoscopic intervention）は、気道病変に対する緊急性の高い手技であり、従来当大学での治療結果は明らかではありませんでした。そこで、当大学で2001年から2019年までに施行した71症例の治療内容を検討し、その成績を調査し、気管支鏡治療の効果および成績を明らかにすることが、今回の研究の目的です。 調査内容は、電子カルテのデータ（年齢、性別、治療内容、治療効果、偶発症、治療後生存期間）や内視鏡室に保存されている画像・治療データを収集し、治療効果・予後・合併症等について、検討します。
方法および研究で利用する試料・情報について	この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。電子カルテにより、上記期間中に得られた臨床データを本研究のために使用させていただきます。カルテ番号、生年月日、イニシャル、病理検体番号等の個人を特定しうる情報を用いることはありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
外部への資料・情報の提供	共同研究機関や海外に資料・情報の提供を行うことはありません。 新たな検査・治療は一切発生いたしません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
研究組織	金沢医科大学 呼吸器外科学 薄田 勝男
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 呼吸器外科 薄田 勝男 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211 （内線）5721

作成日： 2020年03月20日